

米国医療における薬剤師の役割

北里大学薬学部臨床薬学研究・教育センター医薬品情報学

岩澤 真紀子

近年、日本の薬剤師を取り巻く環境は目まぐるしく変化している。日本で行われている薬剤師業務には、米国から取り入れたものも少なくない。日米では医療制度が異なる他、薬剤師の役割や権限も異なっていることから、米国で薬剤師の臨床業務が発達した背景を理解した上で、日本社会のニーズに合った患者サービスを開拓していくことが重要である。本講演では、演者の米国での薬剤師経験を交えながら、米国の医療制度と薬剤師を取り巻く環境、米国薬剤師の職種と生涯教育制度、CDTM（共同薬物治療管理）の概念と導入ステップ、薬局薬剤師の役割と様々な薬局サービス、薬剤師外来におよび病院における薬剤師の役割等について紹介する。